

**過去最大規模の全国 50 ヶ所で開催
高性能樹脂窓の普及・啓蒙を推進する「APWフォーラム 2016」開催
2020年「省エネ基準適合義務化」に備え、ZEH本格化への布石を**

YKK AP株式会社（社長：堀 秀充、本社：東京都千代田区、資本金：100 億円）は、高い断熱性能を持つ“樹脂窓”の普及・啓蒙をより一層推進する活動として、「APWフォーラム 2016」を、5月12日より開催します。5回目となる今回は、2012年の開始以来、最大規模となる全国 50 ヶ所で開催し、8,000名の動員を目指します。2020年に迫った省エネ基準適合義務化に備えつつ、更なる後のロードマップとして控えているZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス※）本格化を見据え、開催会場を昨年比の倍に増やし、細やかな情報提供、高断熱住宅や樹脂窓の普及・啓蒙を図ります。

今回のフォーラムでは、今年3月にドイツで開かれた世界最大規模の窓・建築建材展示会で、評価の高かったAPWシリーズ最新商品「APW431大開口スライディング」や、今春の新品で簡単に最新の樹脂窓に窓リフォームができる商品「かんたんマドリモ」のほか、住宅の高断熱化に対応する高断熱玄関ドア「InnoBest（イノベスト）」なども実物展示にて紹介。住宅の窓と玄関ドアのすべてで熱貫流率（U値）1.0以下の高断熱化を実現し、ZEHを視野に入れた商品提案を強化します。

また、高断熱住宅に造詣の深い有識者より、各専門分野から見た“高性能な家づくり”についても講演いただきます。各セミナーを通して、高断熱住宅や樹脂窓のより一層の普及を推進します。

※ ZEH … Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）の略。住まいの断熱性・省エネ性能を上げること、そして太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅。政府のエネルギー基本計画として、2020年までにZEHを標準的な新築住宅とすることを目指す。



「APW431大開口スライディング」



「かんたんマドリモ」



「InnoBest」



「APWフォーラム 2015」の様子

■「APWフォーラム 2016」 予定開催地

エリア	会場数	予定開催地
北海道	4	旭川、帯広、札幌、函館
東北	6	青森、八戸、盛岡、秋田、仙台、郡山
東京	11	宇都宮、前橋、熊谷、つくば、さいたま、千葉、東京、立川、横浜、藤沢、甲府
信越	3	新潟、長岡、長野
北陸	2	金沢、福井
中部	6	静岡、浜松、岡崎、名古屋、岐阜、津
関西	5	京都、奈良、大阪、和歌山、姫路
中国	4	岡山、松江、広島、山口
四国	3	徳島、高松、松山
九州	6	北九州、福岡、佐賀、大分、鹿児島
合計	50	

■「APWフォーラム 2016」 主要都市開催会場日程

開催地	会場名	開催日	講演講師（敬称略）
札幌	サッポロファクトリーホール	5月12日	パッシブハウスジャパン 代表理事 森 みわ
仙台	サンフェスタ	5月20日	㈱新建新聞社 代表取締役社長 三浦 祐成
新潟	朱鷺メッセ	5月23日	東京大学 工学部 建築学科 准教授 前 真之
高松	サンメッセ香川	5月30日	近畿大学 建築学部長 教授 岩前 篤
金沢	金沢流通会館	6月3日	日本エネルギーパス協会 理事 早田 宏徳
広島	広島産業会館（西館）	6月7日	日本エネルギーパス協会 代表理事 今泉 太爾
福岡	福岡国際会議場	6月14日	東北芸術工科大学 教授 竹内 昌義
東京	東京国際フォーラム	6月20日	パッシブハウスジャパン 代表理事 森 みわ
大阪	ハービスホール	6月24日	
名古屋	名古屋国際会議場	6月28日	㈱日本エネルギー機関 中谷 哲郎

■参考情報

<昨年度の開催実績「APWフォーラム 2015」>

会場数 : 21会場

来場者数 : 約6,400名

過去累計数 : 60会場、来場18,300名（2012年度から実施。過去4回開催）